

Straight away

IFRS bulletin from PwC

25 November 2013

IFRS 解釈指針委員会が IAS 第 19 号の割引率について結論に至る

何が問題となっているか？

IFRS 解釈指針委員会 (IFRS IC) は、従業員給付債務の測定に使用する割引率について、昨年、数回にわたり議論を行いました。IFRS IC は割引率をどのように決定するのか、および「優良 (high-quality)」をどのように定義するのかについてガイダンスを提供するよう要請されていました。

IFRS IC は、割引率に関する新しいガイダンスを開発するプロジェクトは、範囲が広すぎて、IFRS IC では効率的な方法で対処することはできないとの結論に至りました。この論点は、国際会計基準審議会 (IASB) による割引率に関する通常の調査プロジェクトの一環として取り組まれるべきでしょう。しかしながら IFRS IC によるアジェンダ決定には、いくつかの有用な所見が含まれていました。

IFRS IC は割引率について次のことに留意しました。

- 貨幣の時間価値を反映するが、数理計算上のリスクや投資リスクは反映しない。
- 企業固有の信用リスクは反映しない。
- 将来の実績が数理計算上の仮定と異なる可能性についてのリスクを反映しない。
- 給付支払の通貨および見積時期を反映する。

また、IFRS IC は、「優良 (high-quality)」の概念は、絶対的な概念であり、相対的な概念ではないと考えました。そのため、割引率は、「最優良 (highest-quality)」の社債ではなく、優良社債の利回りを参照して決定すべきとなります。そして、「優良」の解釈は、定期

間にわたり一貫していなければならず、特定の格付けを持つ社債の数の減少による影響を受けません。

つまり「優良」という概念は、異なる通貨間においても一貫していなければなりません。厚みのある市場かどうかの決定は国際的またはグローバルな信用格付けを基礎とするべきで、現地または自国の格付けを基礎とするべきではありません。

IFRS IC は、割引率の決定は重要な判断となりうると考えました。そのため国際会計基準 (IAS) 第 1 号第 122 項は、使用する割引率および感応度分析 (どちらも IAS 第 19 号第 144 項～145 項において要求されている) だけでなく、割引率の決定について行った判断についても開示するよう要求しています。IFRS IC のアジェンダ決定では、この判断には優良社債の母集団がどのように選択されたのかに関わる詳細な説明が含まれるとされています。これは一部の企業では実務の変更となる可能性があります。

IFRS IC は、割引率が関連国または関連通貨における社債の利回りを反映すべきかどうかについても議論を行いました。1998 年に IAS 第 19 号が改訂された際には、「国」および「通貨」という用語は、互いに置き換えが可能であると解釈されました。つまり当時の IAS 第 19 号は、複数の国々が同一の通貨を共有するユーロ圏などの地域市場を想定していませんでした。

2005 年、IFRS IC は、IAS 第 19 号が地域通貨市場 (たとえば、ユーロ圏) に言及していると解釈することは可能であると結論づけました。そして、IFRS IC および IASB は、次のステップとして、優良社債に厚みのある市場が存在するかどうかの判断は、国レベル



ではなく、通貨レベルでなされるべきであることを明確にするためにIAS第19号を修正することを決定しました。公開草案は2014年に公表される予定です。

この修正により、ユーロ建ての優良社債に厚みのある市場があるかぎり、ユーロ建ての給付を支払う企業は、ユーロ建ての優良社債の利回りを使用すべきことが示されることになります。これは現行の一般的な実務と整合するものであり、変更するものでないと予想しています。

この修正は、優良社債の市場に厚みがない場合にどの国債の利回りを使用すべきか、という問題に対処するものではないと考えます。

影響を受ける企業は？

IFRS ICの結論は、確定給付制度を有するほとんどの企業に関係するものです。低金利と長寿傾向は引き続き、年金負債を増加させます。重要な退職後給付を有する多くの企業において仮定を設定するプロセスは、以前よりも規制当局およびその他の財務諸表利用者の監視を受けることになります。

EUにおいて報告を行う企業は、欧州証券市場監督局(ESMA)が2013年度末の優先事項に以下を含めていると述べていることに留意する必要があります。

- 退職後給付債務の測定および開示
- 重要な会計方針、判断および見積りに関する開示